

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年3月31日 (第1回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	えびの市 (452092)
地域名 (地域内農業集落名)	下方・小岡丸 (大明司、前田、今西集落)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	148.7 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	148.7 ha
② 田の面積	148.3 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0.1 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha
(参考)区域内における75才以上の農業者の農地面積の合計	32 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における75才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

・当地区は水稲作がほとんどで、食用米・加工用米・飼料用米の生産が多い地域である。
 ・現在は、地域の担い手は確保できているが、今後、高齢化による離農者の増加と後継者不足が危惧され、荒廃農地の発生が懸念されることから、農地の新たな受け手の確保と担い手への農地集積・集約化が重要な課題となっている。
 ・当地区の基盤整備事業は完了しているが、時代の変化によりWCS等の飼料作物が多く作付されるようになったため、用水の分配量が足らなくなったことや、下流域の水路の幅員が狭くなっていること等から、下流のほ場の用水が確保しづらくなっている。
 ・稲作が経営主体の当地区においては、安定した営農の継続と次の世代に引き継いで行ける体制が必要だが、農家だけでは解決できない問題となっている。
 ・また畜産経営においても、飼料価格の高騰などの問題も抱えているため、さらなる耕畜連携の取組が求められている。
 ・水路や畦等の管理の不十分さによる地域内の問題も生じている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

・現在の作付けの主流となっている水稲や飼料作物の生産を維持・発展させていくために、農地の集積・集約化を進め、さらに農作業の効率化やコスト低減を図るために、大型機械や先端機械の更新を進める。
 ・地域内の大規模認定農業者等への農地の再配分を進めるなど、地域と担い手が一体となって農地利用の体制を構築していく。
 ・地域内全域の均一な用水確保のため、パイプライン化など、既存水路の改修についても将来的には検討していく。さらに、耕作者(関係者)全員による水管理の徹底した方針を定めていく。
 ・水管理や草刈りなどの作業による維持管理の徹底を関係者全員で再確認し、地域内農地の環境保全に努めていく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
・農地中間管理事業を適宜活用し、担い手(認定農業者、農業生産法人)への農地の集積・集約化を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	53.7	%	将来の目標とする集積率
			70 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
・地域内の担い手へ農地の集積・集約を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
・認定農業者などの担い手に対し、農地の集積・集約化による団地化を進めるため、農地中間管理事業を積極的に活用していく。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
・認定農業者等の担い手への経営農地の集約化を目指すため、農業をリタイア・経営転換する者及び基盤法による契約更新の必要となる農地所有者は、農地を中間管理機構に貸し付けていく。また、担い手の分散錯圃の解消を目指し、利用権を交換しやすくするために、中間管理事業の借受者(耕作者)は、農地を中間管理機構に貸し付けていく。
(3) 基盤整備事業への取組
・過去に基盤整備をしたが、水路の幅員や用水の確保などの課題があり、多面的機能支払交付金制度などを活用しながら関係機関や地域で一体となって取り組んでいく。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
・地域内の担い手育成をさらに進める一方、関係機関との連携により営農意欲のある新たな若い就農者の確保や基本構想水準達成者の育成を図りながら、当地区の農地を守っていく。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
・当地区においては、特に地元の担い手による農作業受委託による耕作が進められているところであるが、JA出資型法人やその他の農作業受託法人などとも連携を取りながら活用していく。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

②既に区域内において取り組んでいる経営体があり、今後も更に規模拡大を目指していく。
 ③今後益々懸念される農業従事者の高齢化や減少による、労働力不足、生産管理の不十分さによる経営面積の減少を防ぐため、AIやロボット技術を活用したスマート農業の導入を進めていく。
 ⑦多面的機能支払交付金制度に取り組み、農地保全、施設等の維持・管理について、これまでどおり地域一体で取り組んでいく。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
		別紙のとおり				ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
			na	na		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	207経営体		146.9 ha	0 ha		146.9 ha	0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)
 農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。
 また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。
 必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	認就	水稻	0.6 ha	0 ha	水稻	0.6 ha	0 ha	認就	
2	認農	水稻・飼料作物	9.5 ha	0 ha	水稻・飼料作物	9.5 ha	0 ha	認農①	
3	認農	水稻・飼料作物	6.2 ha	0 ha	水稻・飼料作物	6.2 ha	0 ha	認農②	
4	認農	水稻・飼料作物	6.2 ha	0 ha	水稻・飼料作物	6.2 ha	0 ha	認農③	
5	認農	水稻・飼料作物	5.6 ha	0 ha	水稻・飼料作物	5.6 ha	0 ha	認農④	
6	認農	水稻・飼料作物	5.5 ha	0 ha	水稻・飼料作物	5.5 ha	0 ha	認農⑤	
7	認農	水稻・飼料作物	5.4 ha	0 ha	水稻・飼料作物	5.4 ha	0 ha	認農⑥	
8	認農	水稻・飼料作物	4.4 ha	0 ha	水稻・飼料作物	4.4 ha	0 ha	認農⑦	
9	認農	水稻・飼料作物	4.2 ha	0 ha	水稻・飼料作物	4.2 ha	0 ha	認農⑧	
10	認農	水稻・飼料作物	3.9 ha	0 ha	水稻・飼料作物	3.9 ha	0 ha	認農⑨	
11	認農	水稻・飼料作物	3.3 ha	0 ha	水稻・飼料作物	3.3 ha	0 ha	認農⑩	
12	認農	水稻・飼料作物	3.3 ha	0 ha	水稻・飼料作物	3.3 ha	0 ha	認農⑪	
13	認農	水稻・飼料作物	2.9 ha	0 ha	水稻・飼料作物	2.9 ha	0 ha	認農⑫	
14	認農	水稻・飼料作物	2.7 ha	0 ha	水稻・飼料作物	2.7 ha	0 ha	認農⑬	
15	認農	水稻・飼料作物	2.4 ha	0 ha	水稻・飼料作物	2.4 ha	0 ha	認農⑭	
16	認農	水稻・飼料作物	1.6 ha	0 ha	水稻・飼料作物	1.6 ha	0 ha	認農⑮	
17	認農	水稻・飼料作物	1.5 ha	0 ha	水稻・飼料作物	1.5 ha	0 ha	認農⑯	
18	認農	水稻・飼料作物	1.5 ha	0 ha	水稻・飼料作物	1.5 ha	0 ha	認農⑰	
19	認農	水稻・飼料作物	1.4 ha	0 ha	水稻・飼料作物	1.4 ha	0 ha	認農⑱	
20	認農	水稻・飼料作物	1.4 ha	0 ha	水稻・飼料作物	1.4 ha	0 ha	認農⑲	
21	認農	水稻・飼料作物	1.2 ha	0 ha	水稻・飼料作物	1.2 ha	0 ha	認農⑳	
22	認農	水稻・飼料作物	1.1 ha	0 ha	水稻・飼料作物	1.1 ha	0 ha	認農㉑	
23	認農	水稻・飼料作物	1.0 ha	0 ha	水稻・飼料作物	1.0 ha	0 ha	認農㉒	
24	認農	水稻・飼料作物	0.8 ha	0 ha	水稻・飼料作物	0.8 ha	0 ha	認農㉓	
25	認農	水稻・飼料作物	0.7 ha	0 ha	水稻・飼料作物	0.7 ha	0 ha	認農㉔	
26	認農	水稻・飼料作物	0.4 ha	0 ha	水稻・飼料作物	0.4 ha	0 ha	認農㉕	
27	認農	水稻・飼料作物	0.3 ha	0 ha	水稻・飼料作物	0.3 ha	0 ha	認農㉖	
28	認農	水稻・飼料作物	0.3 ha	0 ha	水稻・飼料作物	0.3 ha	0 ha	認農㉗	
29	認農	水稻・飼料作物	0.2 ha	0 ha	水稻・飼料作物	0.2 ha	0 ha	認農㉘	
30	認農	水稻・飼料作物	0.2 ha	0 ha	水稻・飼料作物	0.2 ha	0 ha	認農㉙	
31	認農	水稻・飼料作物	0.1 ha	0 ha	水稻・飼料作物	0.1 ha	0 ha	認農㉚	
32	認農	水稻・飼料作物	0.1 ha	0 ha	水稻・飼料作物	0.1 ha	0 ha	認農㉛	
33	利用者		5.1 ha	ha		5.1 ha	ha	利用者	
34	利用者		2.2 ha	ha		2.2 ha	ha	利用者	
35	利用者		2.1 ha	ha		2.1 ha	ha	利用者	
36	利用者		1.8 ha	ha		1.8 ha	ha	利用者	
37	利用者		1.8 ha	ha		1.8 ha	ha	利用者	
38	利用者		1.6 ha	ha		1.6 ha	ha	利用者	
39	利用者		1.5 ha	ha		1.5 ha	ha	利用者	
40	利用者		1.5 ha	ha		1.5 ha	ha	利用者	
41	利用者		1.3 ha	ha		1.3 ha	ha	利用者	
42	利用者		1.2 ha	ha		1.2 ha	ha	利用者	
43	利用者		1.1 ha	ha		1.1 ha	ha	利用者	
44	利用者		1.1 ha	ha		1.1 ha	ha	利用者	
45	利用者		1.1 ha	ha		1.1 ha	ha	利用者	
46	利用者		1.1 ha	ha		1.1 ha	ha	利用者	
47	利用者		1.0 ha	ha		1.0 ha	ha	利用者	
48	利用者		0.9 ha	ha		0.9 ha	ha	利用者	
49	利用者		0.9 ha	ha		0.9 ha	ha	利用者	
50	利用者		0.9 ha	ha		0.9 ha	ha	利用者	
51	利用者		0.8 ha	ha		0.8 ha	ha	利用者	
52	利用者		0.8 ha	ha		0.8 ha	ha	利用者	
53	利用者		0.8 ha	ha		0.8 ha	ha	利用者	
54	利用者		0.7 ha	ha		0.7 ha	ha	利用者	
55	利用者		0.7 ha	ha		0.7 ha	ha	利用者	
56	利用者		0.7 ha	ha		0.7 ha	ha	利用者	
57	利用者		0.7 ha	ha		0.7 ha	ha	利用者	
58	利用者		0.7 ha	ha		0.7 ha	ha	利用者	
59	利用者		0.7 ha	ha		0.7 ha	ha	利用者	
60	利用者		0.6 ha	ha		0.6 ha	ha	利用者	
61	利用者		0.6 ha	ha		0.6 ha	ha	利用者	
62	利用者		0.6 ha	ha		0.6 ha	ha	利用者	
63	利用者		0.6 ha	ha		0.6 ha	ha	利用者	
64	利用者		0.6 ha	ha		0.6 ha	ha	利用者	

